

- 1 事業名
平成26年度 教育事業 「体験の風をおこそう」運動協賛事業 テンパークまつり2014
親子宿泊体験
- 2 趣旨(事業の目的)
岩手山青少年交流の家(テンパーク)を広く地域に開放し、当施設の様々な活動プログラムなどの体験をとおして、施設の理解と利用の促進を図ると共に震災復興に立ち向かっている県民の元気回復に寄与する。
- 3 期日
親子宿泊体験 平成26年9月27日(土)～28日(日) 1泊2日
テンパークまつり 平成26年9月28日(日) 9:00～15:30
- 4 参加者
親子宿泊体験 【募集】小学生以下の親子70組おおむね280人程度
【参加】85家族 254名
テンパークまつり 【参加】4,088名
- 5 後援
岩手県教育委員会 盛岡市教育委員会 滝沢市教育委員会
- 6 協力
ユーレストジャパン株式会社 ファーム仁王 りんりん舎 みのりホーム みどり学園
ことりさわ学園 滝沢市埋蔵文化財センター 岩手大学 IWATE STREET PERFORMANCE CLUB,
アカペラサークルVOIVOI 岩手県立県北青少年の家 岩手県立県南青少年の家
- 7 協賛
(株)浅沼工務店 (株)伊藤園盛岡支店 (社)岩手県薬剤師会検査センター 岩手トヨペット(株)
(株)いんべりネンサプライ 北岩手環境保全 キョウワセキュリティオン(株) コセキ(株)盛岡営業所
(株)小山商会盛岡営業所 三機商事(株) (株)三幸堂ビジネス盛岡店 松栄商事(株)
寺岡ファシリティーズ岩手(株) 東北ビル管財(株) (株)トライス 杜陵高速印刷(株) (株)ネクサス
(株)橋市物産 (株)平金商店 富士水工業(株) (有)万作石油店 盛岡ガス燃料(株)
(株)ユアテックサービス岩手営業所 UDトラックス岩手(株)
みちのく「体験の風をおこそう」運動推進協議会

8 内容

(1) 日程

【第1日目 9月27日(土)】親子宿泊体験

	15:00	16:00	18:00	19:00	19:30	20:30	22:00
受付	オリエンテーション 親子レクリエーション		夕食 (バイキング)	休憩 入浴	親子で楽しむ 科学実験教室	入浴 休憩	就寝

【第2日目 9月28日(日)】テンパークまつり

つどいの 広場	開会式(9:00) みどり学園・ことりさわ学園和太鼓発表(9:00～) 岩手大学アカペラサークルVOIVOI(9:45～10:10) 岩手大学IWATE STREET PERFORMANCE CLUB(10:15～10:45) フードコーナー(9:00～15:00) ビンゴウォーキング(9:30～15:00) テンパークスタンプラリー(9:30～15:00) 閉会式(15:30)	
ソフトボ ール場	ストラックアウト(9:30～15:00) スナッグゴルフ(9:30～15:00)	グランドゴルフ(9:30～15:00)
曲屋付近	ディスクゴルフ(9:30～15:00)	ターゲットバードゴルフ(9:30～15:00)
体育館	卓球・バドミントン(9:30～15:00)	
卓球場	テーブルゲーム・テンちゃれんじピック(9:00～15:00)	
ホール	プラ板細工(県北青少年の家) 森のキーホルダー(県南青少年の家) 勾玉作り(滝沢市埋蔵文化財センター)(9:00～15:00)	
研修室	七宝焼(9:00～15:00) チャグチャグ馬コ(9:00～15:00) あけびつるクラフト①(9:00～12:00) ②(13:00～15:00)	
曲家	昔の話を聞いてみよう ①(11:00～11:30) ②(13:15～13:45) ③(14:15～14:45) 草木染め①(10:30～11:30) ②(13:00～14:00)	

(2) 指導者

あけびつるクラフト	国立岩手山青少年交流の家	創作活動指導員	田中 潔 氏
チャグチャグ馬コ	国立岩手山青少年交流の家	創作活動指導員	階 幸男 氏
草木染め	国立岩手山青少年交流の家	創作活動指導員	西田 宏子 氏
昔の話を聞いてみよう	国立岩手山青少年交流の家	指導員	太田 トミエ 氏
	国立岩手山青少年交流の家	指導員	藤沢 昭子 氏
	国立岩手山青少年交流の家	指導員	斉藤 桃江 氏
プラ板工作	岩手県立県北青少年の家	指導員	鈴木 玲子 氏
	岩手県立県北青少年の家	指導員	山本 淳 氏
森のキーホルダー	岩手県立県南青少年の家	指導員	中村 聡 氏
	岩手県立県南青少年の家	指導員	菊地 仁 氏
勾玉作り	滝沢市埋蔵文化財センター	主査	桐生 正一 氏

(3) 企画のポイント

小学生以下の親子を対象にした宿泊体験とテンパークまつりの2部構成で企画を立てた。宿泊体験では、岩手県レクリエーション協会による親子レクリエーションと岩手県内大学生等による科学実験を行った。テンパークまつりでは当所で実施している活動プログラム体験と、今年度より協定を結んだ滝沢市の教育施設を招いての創作活動、岩手大学学生によるアカペラ、ジャグリングのステージ発表を盛り込むことで多様な来場者に楽しんでもらえるよう配慮した。

(4) 広報のポイント

盛岡市、紫波町、矢巾町、八幡平市、雫石町、滝沢市の全小学校と盛岡市、八幡平市、滝沢市の幼稚園と保育園にチラシを送付した。滝沢市広報誌へチラシの折り込み、地域情報誌・新聞への掲載、TVを通じての告知、HPへの掲載を行った。

(5) 運営のポイント

教育事業を実施するにあたって、全職員共通理解のもと、各係長を委員とする実行委員会を組織し、室内体験班、野外体験班で企画・準備・運営にあたった。

当日は、インターンシップの学生と大正大学・盛岡大学社会実習生を配置し、円滑に運営できるように配慮した。

ステージ発表等の開始案内や各体験コーナーの利用状況について、館内放送で随時情報提供を行った。

9 成果とその普及

当日は、施設ボランティアや社会教育実習生等を含め約80名のスタッフで運営し、4,088名の参加者から100%の満足度を得ることができた。参加者からは「毎年楽しみにしています。」「普段は歩かない草原をたくさん歩いて気分爽快でした。」「職員の方々やボランティアの皆さんが親切で良かったです。」等の感想を頂いた。このことにより、施設への理解と利用促進を図ると共に震災復興に立ち向かう岩手県民の元気回復に寄与するという当初の目的を達成できたと考える。

また、県の施設と連携することで、指導方法の情報交換や事業の運営方法を普及することができた。ボランティアを中心とした運営手法は、職員が少なく事業内容等に制限がある公立施設へ普及することが可能である。

今年度、協賛として過去最高の25社を得ることができた。また、連携機関10カ所の他、当施設の活動プログラム登録指導者の協力を得て実施した。本事業の実施により、各連携先との関係が深められた。

10 今後の課題

今後もより多くの参加者を対象に質の高い内容を提供するためには、活動プログラムの開発とイベント内容の精査、ボランティアスタッフのスキルアップが重要であると考えます。児童養護施設の太鼓演奏や岩手大学学生サークルのステージ発表は質も高く参加者からも好評であった。学校の活動発表の場としての役割も積極的に担っていきたい。



ターゲットバードゴルフに挑戦



岩手大学アカペラサークル VOI VOI のアカペラ



テンちゃれんじピックに挑戦